

おかやま地域ブランドの魅力発進!! 事業 2024年4月~2025年3月実施予定 (公益財団法人岡山県産業振興財団)

【課題】

- ・需要拡大を見込んだ商品開発もプロダクトアウト型になりやすい傾向にある。
- ・新型コロナ拡大による需要の低迷や新型コロナ5類移行後のインバウンド需要の急拡大など、急速な市場環境の変化に対応できていない。

【目的】

専門家によるアドバイスによる商品開発・改良支援、及びオンライン及び対面による商談会の開催、展示商談会の開催、大型見本市への出展、テストマーケティングによる販路拡大を通じて、消費者ニーズに合致する地域製品の創出及び需要の拡大を推進し、岡山県の地域ブランドを形成する。

【都道府県の施策との連携・親和性】岡山県では、「晴れの国おかやま生き生きプラン」を策定している。
“企業の「稼ぐ力」強化プログラム”を重点戦略として掲げ、地域特性を生かしたマーケティングを推進している。
また、食品ロスの削減は循環型社会形成の課題とされている。

晴れの国おかやま生き生きプラン

重点戦略：地域を支える産業の振興
安心して豊かさが実感できる地域の創造

行動計画：企業の「稼ぐ力」強化プログラム
快適な環境保全プログラム

本事業での取組：中小企業の「稼ぐ力」を強化する商品開発・販路開拓を支援
循環型社会を推進する課題（食品ロス削減）の解決を支援

課題

- ・市場ニーズへの対応力不足
- ・様々な販売チャネルへの展開

環境

- ・インバウンド需要の急拡大
- ・食品ロス削減など環境配慮型食品の広がり

目的

- ・市場ニーズにあった商品開発、改良
- ・継続した販路開拓機会の創出

【本事業の内容】

専門家による
支援

オンライン・
対面商談

大型見本市
出展

テストマー
ケティング

展示商談会
開催

効果

- ・市場競争力のある県産品の創出
- ・県産品の需要拡大、地域ブランドの形成
- ・原料の有効活用を通じた食品ロスの削減

【成果目標】

- ・開発・改良商品数 10商品
- ・大型見本市出展社数 16社
- ・展示商談会出展社数100社
- ・テストマーケティング
参加社数 7社
- ・商談成立件数 40件
- ・支援に対するの満足度
「満足」「概ね満足」
90%超

【波及効果】

- ・消費者ニーズの変化に対応した地域製品の創出
- ・様々な販売チャネルでの地域製品の需要拡大
- ・環境配慮型商品の普及

【将来の支援目標】

- ・市場環境の急激な変化にも対応できる商品開発ノウハウの蓄積
- ・海外市場への展開を見据えた販売チャネルの多様化への対応、PR
- ・地域ブランドの認知度向上